

2020年度 全学アクションプラン

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画								
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度				
I. 建学の精神と二松学舎憲章	1. 建学の精神	「東洋の精神による人格の陶冶」、「己ヲ修メ、人ヲ治メ、一世に有用ナル人材ヲ養成ス」、上記建学の精神を学内・学外に浸透させる	◎五十嵐常任理事 江藤学長 本城校長 芝田校長 小町理事 押野図書館長	◎総務・人事課 ◎広報課 ◎入試課 ◎教務課 ◎図書課 ◎高校事務室	・広報運営委員会	①自校教育の検証・内容精査 ②学外の認知度向上策検証 ③「論語と算盤 渋沢栄一と二松学舎」(仮)の著書発行	①新カリキュラムを見据えた自校教育の体系化 ②学外の認知度向上策検証	①新カリキュラムでの自校教育開始 ②学外の認知度向上度の中間評価	①新カリキュラムでの自校教育継続実施と評価・検証 ②学外の認知度向上度の中間評価を踏まえた浸透策の立案・実施	①新カリキュラムでの自校教育継続実施と評価・検証 ②新たな浸透策の実施効果の把握				
						KPI								
	2. 二松学舎憲章	・二松学舎憲章の普及	◎五十嵐常任理事 小町理事	◎総務・人事課 ◎広報課 ◎大学改革推進課	・広報運営委員会	①中長期的な周知活動計画の継続実施・検証 ②他大学等の取組事例に関して情報収集	①中長期的な周知活動計画の継続実施・検証 ②他大学等の取組事例に関して検証、従前の周知活動の改善、実施	①中長期的な周知活動計画の継続実施・検証 ②他大学等の取組事例に関して検証、従前の周知活動の改善、実施 ③認知度の中間評価	①中間評価の内容検証と新周知活動計画の立案・実施 ②他大学等の取組事例に関して検証、従前の周知活動の改善、実施	①中間評価の内容検証と新周知活動計画の立案・実施 ②新たな周知施策の実施効果を調査				
						KPI								
	3. 二松学舎史編纂事業と周年事業	・二松学舎150年史の編纂・発行	◎五十嵐常任理事 小町理事 押野図書館長	◎総務・人事課 ◎広報課 ◎図書課	・150年史編纂委員会	①150周年史関連の資料調査・収集 ②150周年史編纂計画大綱の検討	①150周年史関連の資料調査・収集 ②150周年史編纂計画大綱の検討	①150周年史関連の資料調査・収集 ②150周年史編纂計画大綱の検討	①150周年史関連の資料調査・収集 ②150周年史編纂計画大綱の確定・作業計画の立案・実施	②150周年史編纂計画大綱に基づき、編纂に着手				
						KPI								
・創立150周年記念式典の実施		◎五十嵐常任理事 小町理事	◎総務・人事課 ◎広報課 ◎企画・財務課	・150周年記念事業準備委員会	①他大学周年事業等の調査、情報収集	①他大学周年事業等の調査、情報収集	①他大学周年事業等の調査、情報収集 ②創立150周年記念式典の検討開始	①他大学周年事業等の調査、情報収集 ②創立150周年記念式典の検討継続	①他大学周年事業等の調査、情報収集 ②創立150周年記念式典の検討継続					
KPI														
II. 二松学舎大学・大学院の教育改革	1. 大学のフレーム	・21世紀型教育体制の構築	◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎企画・財務課 ◎大学改革推進課 ◎教務課	・理事会 ・常任理事会 ・政策会議 ・大学運営会議 ・大学審議会 ・大学審議会 ・教授会 ・学部学科改編企画会議	①「両学部の将来像」の具体化案に基づく改編準備開始 ②学部横断型学位プログラムの導入について具体案検討 ③文学部新学科設置届出に向けた新カリキュラムの編成を検討	①「両学部の将来像」の具体化案に基づく改編準備継続 ②総合・共通教育機構の構築 ③新カリキュラムの実態調査の実施・検証及び新学科申請・審査のフォロー	①「両学部の将来像」に基づく改編の実施 ②外国語・共通教育機構の構築 ③新カリキュラムの実態調査の実施・検証	①学部改編後の教育効果等検証 ②新カリキュラムの実態調査の実施・検証	①学部改編後の教育効果等検証 ②新カリキュラムの実態調査の実施・検証				
						KPI	①学生支援度 ②教育成果可視化度合 ③志願者倍率	65.0 2017年度比 文:257.1% 政:243.8% 文:12.07倍 政:10.93倍			①51.5 ②2017年度比 文:178.6% 政:168.8% ③	①53.0 ②2017年度比 文:185.7% 政:175.0% ③	①54.5 ②2017年度比 文:250.0% 政:237.5% ③	①56.0 ②2017年度比 文:257.1% 政:243.8% ③
	2. 大学のマネジメント	・次世代型新カリキュラムの編成	◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎大学改革推進課 ◎教務課	・学部学科改編企画会議 ・大学運営会議 ・大学審議会 ・全学教務委員会 ・教務委員会 ・教授会	②既存学科及び新学科の新カリキュラムの具体案策定(カリキュラムマップ、ナンバリング、科目難易度の検証含む) ③リメディアル教育充実策の策定と段階的な実行 ④ルーブリックの策定 ⑤新シラバスの導入開始・検証	②新カリキュラム実施に向けた各種手続き実施 ③リメディアル教育充実策の段階的な実行 ④ルーブリックの導入 ⑤新シラバスの継続運用	②新カリキュラム開始 ③新カリキュラム下でのリメディアル教育開始 ④ルーブリックの継続運用 ⑤新シラバスの継続運用	②新カリキュラムの運用と検証 ③リメディアル教育の効果検証 ④ルーブリックの効果検証 ⑤新シラバスの検証	②新カリキュラムの運用と検証 ③リメディアル教育の効果検証 ④ルーブリックの効果検証 ⑤新シラバスの検証				
						KPI	①教育成果可視化度合	2017年度比 文:257.1% 政:243.8%			②2017年度比 文:178.6% 政:168.8%	②2017年度比 文:185.7% 政:175.0%	②2017年度比 文:250.0% 政:237.5%	②2017年度比 文:257.1% 政:243.8%
		・開講科目数の適正化	◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎総務・人事課 ◎企画・財務課 ◎教務課	・理事会 ・常任理事会 ・政策会議 ・大学運営会議 ・大学審議会 ・教授会	②新カリキュラムの科目検証と適正なコマ数の割り出し	②新カリキュラムの概要まとめと方針に基づいた適正な非常勤教員の割り当ての並行実施	②新カリキュラム開始 ③新カリキュラム下でのリメディアル教育開始 ④ルーブリックの継続運用 ⑤新シラバスの継続運用	②新カリキュラムの運用と検証 ③リメディアル教育の効果検証 ④ルーブリックの効果検証 ⑤新シラバスの検証					
						KPI								
	・教育・研究環境整備	◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長 押野図書館長 瀧田センター長 武山理事	◎大学改革推進課 ◎IR推進室 ◎教務課 ◎図書課 ◎情報システム管理室	・大学運営会議 ・大学審議会 ・全学教員協議会 ・自己点検評価運営委員会等	①ICT環境充実策の実行、コロナ禍における環境整備(オンライン授業対応を含む) ②IR活動の検証・見直し	①ICT環境充実策の実行、コロナ禍における環境整備(オンライン授業対応を含む) ②IR活動の検証・見直し	①新カリキュラム下でのICT教育開始・ICT環境充実度中間評価 ②IR活動の中間評価	①ICT環境充実度の検証 ②IR活動の継続的な実施と内容の充実	①ICT環境充実度の検証 ②IR活動の継続的な実施と内容の充実					
					KPI	①学生支援度 ②DP達成度	65.0 2017年度比 文:150.5% 政:131.8%			①51.5 ②2017年度比 文:110.5% 政:108.8%	①53.0 ②2017年度比 文:114.5% 政:111.1%	①54.5 ②2017年度比 文:118.5% 政:113.4%	①56.0 ②2017年度比 文:122.5% 政:115.7%	①57.5 ②2017年度比 文:126.5% 政:118.0%
					・教学ガバナンスの確立	◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎大学改革推進課 ◎教務課		①文部科学省の教学マネジメント指針に基づき、新教学ガバナンス体制の構築 ②各種調査の見直しと情報公開の充実	①新ガバナンスに基づく運営継続実施 ②各種調査の見直しと情報公開の充実	①新ガバナンスの再検証 ②IR活動の中間評価	①新ガバナンスの再検証と継続的な見直し	①新ガバナンスの再検証と継続的な見直し	
	KPI													

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画					
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
2. 大学のマネジメント	・FD活動の見直し、体系化		江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) ◎福島副学長	◎大学改革推進課 教務課	・自己点検評価運営 委員会	①新FD計画の継続実施 ②授業アンケートの更なる活用 ④シラバス記載内容に係る FDの継続実施 ⑤学生代表、教育評議員等 の参加によるFDの充実 ⑥ティーチングポートフォリオの 試作 ⑦TA研修制度の充実 ⑧ラーニング・コモンズの利用 促進等に伴うアクティブラー ニング導入授業の拡大	①新FD計画の継続実施 ②授業アンケートの更なる活用 ④シラバス記載内容に係る FDの継続実施 ⑤学生代表、教育評議員等 の参加によるFDの充実 ⑥ティーチングポートフォリオの 試行導入 ⑦TA研修制度の充実 ⑧ラーニング・コモンズの利用 促進等に伴うアクティブラー ニング導入授業の拡大	①新FD計画の継続実施、 FD充実度の中間評価 ②授業アンケートの更なる活用 ④シラバス記載内容に係る FDの継続実施 ⑤学生代表、教育評議員等 の参加によるFDの充実 ⑥ティーチングポートフォリオの 試行導入 ⑦TA研修制度の充実 ⑧ラーニング・コモンズの利用 促進等に伴うアクティブラー ニング導入授業の拡大	①新FD計画の継続実施 ②授業アンケートの更なる活用 ④シラバス記載内容に係る FDの継続実施 ⑤学生代表、教育評議員等 の参加によるFDの充実 ⑥ティーチングポートフォリオの 試行導入 ⑦TA研修制度の充実 ⑧ラーニング・コモンズの利用 促進等に伴うアクティブラー ニング導入授業の拡大	①新FD計画の継続実施 ②授業アンケートの更なる活用 ④シラバス記載内容に係る FDの継続実施 ⑤学生代表、教育評議員等 の参加によるFDの充実 ⑥ティーチングポートフォリオの 試行導入 ⑦TA研修制度の充実 ⑧ラーニング・コモンズの利用 促進等に伴うアクティブラー ニング導入授業の拡大	
	KPI										
	・第3期認証評価への対応			江藤学長 ◎中山理事(副学長) 牧角理事(学部長)	◎大学改革推進課	・大学運営会議 ・自己点検評価実施 委員会	②第3期認証評価資料の作成 ・提出、実地調査と意見交 換の実施 ③自己点検・評価体制への 学生代表参加の継続実施	①認証評価結果を受けた 課題改善策の策定 ③自己点検・評価体制への 学生代表参加の継続実施 ④新たな自己点検評価の 枠組み構築	①改善策に基づいた課題 改善 ③自己点検・評価体制への 学生代表参加の継続実施	①改善策に基づいた課題 改善の継続実施 ③自己点検・評価体制への 学生代表参加の継続実施	①改善策に基づいた課題 改善の継続実施 ③自己点検・評価体制への 学生代表参加の継続実施
KPI											
II. 二松学舎大学・ 大学院の教育改革	・自校教育の導入・充実		江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) ◎福島副学長	大学改革推進課 ◎教務課 学生支援課		①新カリキュラムにおける 自校教育についての検討 ②基礎ゼミテキストの次年 度改訂版・修正版作成 ③基礎ゼミテキストの活用 状況検証	①新カリキュラムにおいて 自校教育科目を設定 ②基礎ゼミテキストの次年 度改訂版・修正版作成 ③基礎ゼミテキストの活用 状況検証	①新カリキュラムでの自校 教育開始、充実状況調 査と学生満足度等の検証 ②基礎ゼミテキストの次年 度改訂版・修正版作成	①新カリキュラムでの自校 教育の評価・検証 ②基礎ゼミテキストの次年 度改訂版・修正版作成	①新カリキュラムでの自校 教育の評価・検証 ②基礎ゼミテキストの次年 度改訂版・修正版作成	
	KPI										
	・アセスメントポリシーの策定と 成績評価制度の見直し			◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎大学改革推進課 ◎教務課	・大学運営会議 ・教授会 ・全学教務委員会 ・教務委員会	①新たなGPA活用の開始 ②ルーブリック導入に向けた 検討継続・策定 ③アセスメントポリシー検討・ 策定 ④ディプロマサブメントの システム検討	②ルーブリックの確定 ③アセスメントポリシーの運用 開始、FDの実施 ④新ディプロマサブメント 運用のための設計作業	①～③アセスメントポリシー、 成績評価制度の中間評価 及びFDの実施 ④新ディプロマサブメント 運用開始	③アセスメントポリシーに基づく 成績評価制度の検証と フィードバック、FDの実施	③アセスメントポリシーに基づく 成績評価制度の検証と フィードバック、FDの実施
	KPI										
	・学生満足度の向上			江藤学長 ◎中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎大学改革推進課 ◎IR推進室 ◎学生支援課	・全学学生委員会 ・学生委員会	①学生満足度調査結果 の教学部門への報告・ 提案を通じ問題点を改善 ③教育改革のPDCAサイクル の充実	①学生満足度調査結果 の教学部門への報告・ 提案を通じ問題点を改善 ②学生用宿舍整備要望案の 取り纏め ③認証評価結果を踏まえた 教学改革のPDCAサイクル 改善	①学生満足度向上度の 中間評価 ③認証評価結果を踏まえた 教学改革のPDCAサイクル 改善	①学生満足度調査の長期 傾向分析と対策の策定 ③認証評価結果を踏まえた 教学改革のPDCAサイクル 改善	①学生満足度調査の長期 傾向分析と対策の策定 ③認証評価結果を踏まえた 教学改革のPDCAサイクル 改善
	KPI	①学生支援度 ②DP達成度	65.0 2017年度比 文:150.5% 政:131.8%				①51.5 ②2017年度比 文:110.5% 政:108.8%	①53.0 ②2017年度比 文:114.5% 政:111.1%	①54.5 ②2017年度比 文:118.5% 政:113.4%	①56.0 ②2017年度比 文:122.5% 政:115.7%	①57.5 ②2017年度比 文:126.5% 政:118.0%
	3. 大学の教育改革	・グローバル化の推進		江藤学長 ◎中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 瀧田学務局長 王センター長	教務課 ◎国際交流センター	・国際交流委員会 ・全学教務委員会 ・教務委員会	①海外協定校の拡充継続 ②日本人留学生数の段階 的な増加 ③語学センターの運用開始 ⑤語学検定試験単位化制度 の検証 ⑥文学部における国内留学 制度の検討、海外大学 オンライン授業導入の検討 ⑦コロナ禍における外国人 留学生受け入れ代替策 の検討 ⑧コロナ禍における海外留 学及び語学教育に係る 情報提供策等の検討	①海外協定校の拡充継続 ②日本人留学生数の段階 的な増加 ③語学センター機能の課題 抽出 ⑤語学検定試験単位化制度 の見直し ⑥文学部における国内留学 制度実施に向けた諸調整、 海外大学オンライン授業導入 ⑧外国語試験基準以上学生 数の向上策検討	①海外協定校拡充度合中間 評価 ②日本人留学生数増加具合 中間評価 ③語学センター改善策実行、 実行後の検証 ④認定留学制度の見直しに 基づく新支援制度導入 ⑤語学検定試験単位化制度 の見直しに基づく新制度 運用 ⑥文学部における国内留学 制度の開始・検証、必修化 への検討 ⑧外国語試験基準以上学生 数の向上策検討	①海外協定校の継続的な 拡充 ②日本人留学生数の段階 的な増加 ③語学センターの継続的改善 策実施 ④認定留学制度の見直しに 基づく新支援制度運用 ⑤語学検定試験単位化制度 の見直しに基づく新制度 運用 ⑦外国人留学生の就職支援 策検討 ⑧外国語試験基準以上学生 数の向上策検討	①海外協定校の継続的な 拡充 ③語学センターの継続的改善 策実施 ⑧外国語試験基準以上学生 数の向上策の改善・課題 抽出
KPI		①海外協定校数 ②日本人留学生留学率 ③外国人留学生在籍率	30校 1.80% 5.00%			①27校 ②0.1% ③3.3%	①28校 ②1.24% ③3.5%	①29校 ②1.34% ③3.92%	①30校 ②1.44% ③4.25%	①31校 ②1.54% ③4.25%	
・体系的キャリア教育の導入・実施				江藤学長 ◎中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 瀧田学務局長 佐藤センター長 武山理事 大槻理事	◎教務課 就職支援課	・キャリアセンター会議 ・全学教務委員会 ・教務委員会	①新カリキュラムにおける キャリア教育への段階的な 移行 ②卒業生現況調査の継続 実施、分析	①新カリキュラムにおける キャリア教育への段階的な 移行 ②卒業生現況調査の継続 実施、分析	①新カリキュラムにおける キャリア教育開始 ②卒業生現況調査の継続 実施、分析	①新カリキュラムにおける キャリア教育の成果・課題 確認 ②卒業生現況調査の継続 実施、分析	①新カリキュラムにおける キャリア教育の成果・課題 確認 ②卒業生現況調査の継続 実施、分析
KPI	①就職率 ②公務員就職者数 ③上場企業就職率	文96.0% 政92.2% 40名 35.0%				①96.0% ②32名 ③19.0%	①96.0% ②32名 ③20.6%	①96.5% ②32名 ③22.2%	①96.5% ②34名 ③23.8%	①97.0% ②34名 ③25.4%	

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画				
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
II. 二松学舎大学・大学院の教育改革	・教職採用者数の維持		江藤学長 ◎福島副学長 瀧田学務局長 田村センター長	◎教職課程センター		①教職課程新カリキュラム2年目、定期的な検証実施 ②データを活用した自己点検システムの強化 ③私立学校教員採用に関する情報収集・対策実施・効果検証 ④コロナ禍における教員免許状取得対策の実施 ⑤新学科教職課程設置申請の実施	①教職課程新カリキュラム3年目、新法・新制度による採用選考や教員の定年延長の影響等情報収集 ②データを活用した自己点検システムの強化	①教職課程新カリキュラム4年目、採用動向を注視し、支援策の総括、検証、見直し実施 ②データを活用した自己点検システムの強化	①完成年度を迎えた教職課程新カリキュラムの検証、採用選考に係る情報収集と支援講座への反映 ②データを活用した自己点検システムの強化	①完成年度を迎えた教職課程新カリキュラムの検証、採用選考に係る情報収集と支援講座への反映 ②データを活用した自己点検システムの強化 ⑤完成年度を迎えた新学科の教職課程の検証
	KPI	①公立教員採用試験合格者数	20名 (文18・政2)			①15名	①20名	①20名	①15名	①15名
	・産学連携の推進		江藤学長 ◎中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎産学連携室 大学改革推進課 教務課		④提携企業との連携継続実施 ⑥協定・提携企業等の拡大 ④共同研究等外部研究資金獲得の推進	④提携企業との連携継続実施 ⑥協定・提携企業等の拡大 ④共同研究等外部研究資金獲得の推進	④提携企業との連携継続実施、産学連携推進状況の中間評価 ⑥協定・提携企業等の拡大 ④共同研究等外部研究資金	④提携企業との連携継続実施 ⑥協定・提携企業等の拡大 ④共同研究等外部研究資金獲得の推進	④提携企業との連携継続実施 ⑥協定・提携企業等の拡大 ④共同研究等外部研究資金獲得の推進
	KPI									
	・地域社会との連携強化		江藤学長 ◎中山理事(副学長) ◎地域連携室 押野図書館長	総務・人事課 広報課 柏事務課 ◎地域連携室 ◎大学改革推進課 図書課		①地域研究活動の継続実施 ②生涯学習講座の充実と内容の検証・改善 ③地域連携イベントの充実と参加者の増加 ④私立大学等改革総合支援事業タイプ3「プラットフォーム型」申請 ⑤大学コンソーシアム東葛への参加・参加大学との連携 ⑥オリンピック・パラリンピック等学生ボランティアへの参加 ⑦広報活動の強化 ⑧他大学との図書館相互利用の促進、地域の図書館との合同企画等連携強化	①地域研究活動の継続実施 ②生涯学習講座の充実と内容の検証・改善 ③地域連携イベントの充実と参加者の増加 ④私立大学等改革総合支援事業タイプ3「プラットフォーム型」申請、千代田区内の教育機関・行政・民間との連携模索と参加 ⑤大学コンソーシアム東葛への参加・参加大学との連携 ⑥オリンピック・パラリンピック等学生ボランティアへの参加 ⑦広報活動の強化 ⑧他大学との図書館相互利用の促進、地域の図書館との合同企画等連携強化	①地域研究活動中間評価 ②生涯学習講座の充実度中間評価 ③地域連携イベントの充実度中間評価 ④私立大学等改革総合支援事業タイプ3「プラットフォーム型」申請、近隣大学との連携中間評価 ⑤大学コンソーシアム東葛への参加・参加大学との連携 ⑦広報活動の中間評価 ⑧他大学との図書館相互利用の促進、地域の図書館との合同企画等連携強化	①地域研究活動の継続実施 ②生涯学習講座の充実と内容の検証・改善 ③地域連携イベントの充実と参加者の増加 ④私立大学等改革総合支援事業タイプ3「プラットフォーム型」申請、千代田区内の教育機関・行政・民間との連携模索と参加 ⑤大学コンソーシアム東葛参加大学との連携 ⑦中間評価を経た広報活動の実施 ⑧他大学との図書館相互利用の促進、地域の図書館との合同企画等連携強化	①地域研究活動の継続実施 ②生涯学習講座の充実と内容の検証・改善 ③地域連携イベントの充実と参加者の増加 ④私立大学等改革総合支援事業タイプ3「プラットフォーム型」申請、千代田区内の教育機関・行政・民間との連携模索と参加 ⑤大学コンソーシアム東葛参加大学との連携 ⑦地域研究活動に関する情報発信状況の再検証 ⑧他大学との図書館相互利用の促進、地域の図書館との合同企画等連携強化
KPI	①共同FD年間参加者数 ②共同SD年間参加者数 ③学生共同ボランティア参加者数 ④「千代田学」採択件数 ⑤千代田コンソ地域イベントへの地域住民参加者数 ⑥千代田コンソ地域向け共同公開講座実施件数 ⑦地域産業界との連携教育プログラム実施件数 ⑧地方大学との相互参加型教育プログラム実施件数 ⑨共同IRでの分析・公表項目数 ⑩アウトカム指標 i 連携事業参加者の満足度 ii 単位互換提供科目による実履修科目割合 ⑪災害時連携体制の検討または事業実施回数	年延べ2名以上 年延べ3名以上 年延べ6名以上 隔年1件以上 延べ70名以上 隔年1回以上 5年間で1企業以上 年1回 年3項目以上 前年度比5%増 前年度比5%増 年1回以上				年延べ2名以上 年延べ3名以上 年延べ6名以上 隔年1件以上 延べ70名以上 隔年1回以上 5年間で1企業以上 1回 年3項目以上 前年度比5%増 前年度比5%増 年1回以上	年延べ2名以上 年延べ3名以上 年延べ6名以上 隔年1件以上 延べ70名以上 隔年1回以上 5年間で1企業以上 1回 年3項目以上 前年度比5%増 前年度比5%増 年1回以上	年延べ2名以上 年延べ3名以上 年延べ6名以上 隔年1件以上 延べ70名以上 隔年1回以上 5年間で1企業以上 1回 年3項目以上 前年度比5%増 前年度比5%増 年1回以上	年延べ2名以上 年延べ3名以上 年延べ6名以上 隔年1件以上 延べ70名以上 隔年1回以上 5年間で1企業以上 1回 年3項目以上 前年度比5%増 前年度比5%増 年1回以上	年延べ2名以上 年延べ3名以上 年延べ6名以上 隔年1件以上 延べ70名以上 隔年1回以上 5年間で1企業以上 1回 年3項目以上 前年度比5%増 前年度比5%増 年1回以上
4. 大学院の教育改革	・研究内容のレベル維持		◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎大学改革推進課 ◎教務課	・専攻主任会議 ・研究科委員会	①文学研究科におけるダブルディグリー制度の検証 ③大学院生の研究成果公表数の向上策策定	①文学研究科におけるダブルディグリー制度の見直し ③大学院生の研究成果公表数の向上策導入	①文学研究科におけるダブルディグリー制度の見直しに基づく新制度導入 ③大学院生の研究成果公表数向上策の効果検証	①文学研究科におけるダブルディグリー制度の見直しに基づく新制度導入 ③大学院生の研究成果公表数向上策の見直し	①文学研究科におけるダブルディグリー制度の見直しに基づく新制度導入 ③大学院生の研究成果公表数向上策の見直し
KPI										
・研究科組織の見直し、改編		◎江藤学長 中山理事(副学長) 福島副学長	◎大学改革推進課 ◎教務課	・専攻主任会議 ・研究科委員会	①3専修体制の検証と見直し ②国際経営専修の募集活動の検証・見直し・改善 ③MBAコース概要確定 ④通信制課程の検討	①3専修体制の検証と見直し ②国際経営専修1期生への募集活動実施 ③MBAコース開設準備 ④通信制課程の検討	①3専修体制の検証と見直し ②国際経営専修の募集活動の検証・見直し・改善 ③MBAコース開設	①3専修体制の検証と見直し ②国際経営専修の募集活動の検証・見直し・改善 ③MBAコースの運用	①3専修体制の検証と見直し ②国際経営専修の募集活動の検証・見直し・改善 ③MBAコースの運用	
KPI										
5. 研究活動の推進	・科研費採択件数の向上		◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長 山口研究所長	企画・財務課 ◎大学改革推進課 教務課		①科研費獲得件数増加に向けた支援体制の検証・見直し ③ベンチマーク校との採択率比較実施 ④教員へのガイダンス実施	①科研費獲得件数の増加・支援体制の検証・見直し ③ベンチマーク校との採択率比較実施 ④教員へのガイダンス実施	①科研費獲得件数の増加・支援体制の再検証 ③ベンチマーク校との採択率比較実施 ④教員へのガイダンス実施	①科研費獲得件数の増加・支援体制の再検証 ③ベンチマーク校との採択率比較実施 ④教員へのガイダンス実施	①科研費獲得件数の増加・支援体制の再検証 ③ベンチマーク校との採択率比較実施 ④教員へのガイダンス実施
KPI	①学術成果	2017年度比 文138.6% 政199.6%				①2017年度比 文116.6% 政125.6%	①2017年度比 文118.8% 政133.0%	①2017年度比 文121.0% 政140.4%	①2017年度比 文123.2% 政147.8%	①2017年度比 文125.4% 政155.2%

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画				
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
5. 研究活動の推進	・漱石アンドロイド学術研究の推進		◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	広報課 企画・財務課 ◎教務課	・漱石アンドロイド 運営委員会 ・漱石アンドロイド AR分科会	①漱石アンドロイド研究の 継続実施 ②2019共同研究報告書の 編集・発行 ④第二期研究期間に向けた 研究計画策定 ⑤コロナ禍における新たな 大学教育への還元方法 の検討 ⑥漱石アンドロイドに係る 広報活動の実施・検証	①共同研究報告書(総括編) の編集・発行 ⑤大学教育への新たな還元 方法の検討 ⑥漱石アンドロイドに係る 広報活動の実施・検証	⑤大学教育への新たな還元 方法の検討・実施 ⑥漱石アンドロイドに係る 広報活動の実施・検証	⑤大学教育への新たな還元 方法の検討・実施 ⑥漱石アンドロイドに係る 広報活動の実施・検証	⑤大学教育への新たな還元 方法の検討・実施 ⑥漱石アンドロイドに係る 広報活動の実施・検証
	KPI									
	・奨学金制度の見直し		◎中山理事(副学長)	◎学生支援課		①奨学金制度の段階的拡充 ③高等教育無償化への対応と セーフティネット等の検討 ④コロナ禍による影響の調査 ・対応	①奨学金制度の段階的拡充 ③高等教育無償化の影響の 検証、検証結果に基づく 奨学金制度の改正案策定 ④コロナ後の奨学支援のあり 方について検討	①奨学金制度の拡充度合 中間評価	①中間評価を受け、奨学金 制度の見直し、拡充 ③高等教育無償化の効果 として在籍・成績状況の 変化について調査実施	①新たな奨学金制度の運用
	KPI	①学生支援度	65.0			①51.5	①53.0	①54.5	①56.0	①57.5
6. 学生支援	・課外活動充実策の抜本的見直し		◎瀧田学務局長	◎学生支援課		①学生会等との継続的な意見 交換による課外活動支援 制度の効果検証・見直し ②活動場所の拡充案検証 ③コロナ禍における課外活動 の在り方について検討	①学生会等との継続的な意見 交換による課外活動支援 制度の効果検証・見直し ②外部施設等の利用補助等 の方策検証 ③コロナ禍における課外活動 の在り方について検討	①学生満足度の中間評価、 学生会等との継続的な意見 交換による課外活動支援 制度の効果検証・見直し	①中間評価を受け、新たな 改善策等の施策策定	①改善策に基づく新たな 施策の運用
	KPI	①学生支援度	65.0			①51.5	①53.0	①54.5	①56.0	①57.5
	・就職率の向上、維持		江藤学長 ◎中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 瀧田学務局長 佐藤センター長 武山理事	教務課 ◎就職支援課	・全学教務委員会 ・教務委員会 ・キャリアセンター会議	①教員との協働による 支援強化 ③通年採用(2021年卒より)を 見据え、支援活動やスケ ジュールの見直し ④コロナ禍におけるオンライン およびオフライン就職活動 支援の検証	①教員との協働による 支援強化 ②都市文化デザイン学科 1期生の就職実績検証 ④コロナ禍におけるオンライン およびオフライン就職活動 支援の検証	①就職率中間評価 ②都市文化デザイン学科 2期生、国際経営学科1期 生の就職実績検証	①教員との協働による 支援強化 ②都市文化デザイン学科 3期生、国際経営学科2期 生の就職実績検証	①教員との協働による 支援強化 ②都市文化デザイン学科 4期生、国際経営学科3期 生の就職実績検証
	KPI	①教育成果可視化度合 ②就職率 ③公務員就職者数 ④上場企業就職率	2017年度比 文:178.6% 政:168.8% 96.0% 政:92.2% 40名 35.0%			①2017年度比 文:178.6% 政:168.8% 96.0% 332名 419.0%	①2017年度比 文:185.7% 政:175.0% 96.0% 332名 420.6%	①2017年度比 文:250.0% 政:237.5% 96.5% 332名 422.2%	①2017年度比 文:257.1% 政:243.8% 96.5% 34名 423.8%	①2017年度比 文:257.1% 政:243.8% 97.0% 34名 425.4%
II. 二松学舎大学・ 大学院の教育改革	・学生情報(教育成果)の管理、 活用推進		江藤学長 ◎中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 瀧田学務局長 佐藤センター長 武山理事	IR推進室 ◎教務課 ◎学生支援課 教職課程センター 就職支援課 情報システム管理室		②保護者ポータル利用促進、 内容検証・課題の修正 ③学生ポートフォリオ活用促進 及び授業との連携策策定 ④「学修成果の自己評価」に 係る卒業時アンケートの 継続実施、分析、課題改善 ⑤学生ポートフォリオの新シ ステム導入検討	②保護者ポータルの内容検証 ・課題の修正 ③学生ポートフォリオ活用促進 及び授業への一部連携開始 ④「学修成果の自己評価」に 係る卒業時アンケートの 継続実施、分析、課題改善 ⑤学生ポートフォリオの新シ ステムの設計	②保護者ポータルの内容検証 ・課題の修正 ③新カリキュラム下での学生 ポートフォリオ活用促進と 授業連携の成果課題確認 ④「学修成果の自己評価」に 係る卒業時アンケートの 継続実施、分析、課題改善 ⑤学生ポートフォリオの新シ ステム運用、検証	②保護者ポータル利用の 中間評価 ③新カリキュラム下での学生 ポートフォリオ活用促進と 授業連携の成果課題確認 ④「学修成果の自己評価」に 係る卒業時アンケートの 継続実施、分析、課題改善 ⑤学生ポートフォリオの新シ ステム運用、検証	②中間評価を受けた新たな 保護者ポータル運用開始 ③新カリキュラム下での学生 ポートフォリオ活用促進と 授業連携の成果課題確認 ④「学修成果の自己評価」に 係る卒業時アンケートの 継続実施、分析、課題改善 ⑤学生ポートフォリオの新シ ステム運用、検証
	KPI	①教育成果可視化度合	2017年度比 文:257.1% 政:243.8%			②2017年度比 文:178.6% 政:168.8%	②2017年度比 文:185.7% 政:175.0%	②2017年度比 文:250.0% 政:237.5%	②2017年度比 文:257.1% 政:243.8%	②2017年度比 文:257.1% 政:243.8%
	・外国人留学生在籍者の 安定的確保、増員		西畑常任理事 ◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎入試課 国際交流センター	・大学運営会議 学生募集広報戦略 検討会議	①外国人留学生確保のための 広報検討と前年度の検証 ②大学院留学生在籍者のための 戦略の検証と見直し ③新入試制度に係る留学生 入試の検討 ④大学院留学生の指導体制の 検討	①外国人留学生確保のための 広報検討と前年度の検証 ②大学院留学生在籍者のための 戦略の検証と見直し ③新入試制度に係る留学生 入試の実施 ④大学院留学生の指導体制の 検討	①②外国人留学生在籍率の 中間評価 ③留学生入試の検証 ④大学院留学生の指導体制の 検討	①外国人留学生確保のための 広報検討と前年度の検証 ②大学院留学生在籍者のための 戦略の検証と見直し	①外国人留学生確保のための 広報検討と前年度の検証 ②大学院留学生在籍者のための 戦略の検証と見直し
	KPI	①外国人留学生在籍率	5.00%			3.30%	3.50%	3.92%	4.25%	4.25%
7. 入学者の確保、 退学者等の減少	・新入試制度への対応		◎江藤学長 中山理事(副学長) 牧角理事(学部長) 福島副学長	◎入試課	・大学運営会議 学生募集広報戦略 検討会議	①高大接続改革に係る本学 入試制度の抜本的見直し 案の実施準備 ②新たな入試戦略の策定 ③コロナ禍におけるオンライン を活用した広報の実施 ④偏差値向上に向けた計画的 取り組みの検討開始	①高大接続改革に係る本学 入試制度の抜本的見直し 案の完全導入 ②新たな入試戦略の推進 ③新々入試制度の検討 (情報収集) ④偏差値向上に向けた 計画的取り組みの開始 ⑤オンラインを活用した広報 の検証と実施	①高大接続改革に係る 新入試制度見直しの中間 評価 ②志願者倍率の上昇度 中間評価 ③新々入試制度の検討 及び一応公表 ④偏差値向上に向けた 計画的取り組みの継続実施 ⑤オンラインを活用した広報 の検証と実施	①高大接続改革に係る本学 新入試制度の検証と調整 ②新入試戦略の検証と調整 ③新々入試制度の実施準備 ④偏差値向上に向けた 計画的取り組みの中間評価 と改善案の実施 ⑤オンラインを活用した広報 の検証と実施	①新たな入試戦略の検証 と調整 ②新々入試制度の実施 (2025入学者対象) ③オンラインを活用した広報 の検証と実施 ④偏差値向上に向けた 計画的取り組み改善案 の実施
	KPI	①志願者倍率 ②偏差値 ③入学定員充足率	文12.07倍 政10.93倍 文57.6・政53.2 113.9%			① ②文56.5、政49.0 ③114.9%	① ②文56.5、政49.5 ③114.9%	① ②文57.0、政50.0 ③114.9%	① ②文57.5、政50.5 ③114.9%	① ②文58.0、政51.0 ③114.9%
	・退学率の低減		◎瀧田学務局長	◎学生支援課	・全学学生委員会 ・学生委員会	①退学率の前年度比減少・ 退学要因の検証 ②学業継続不適合者支援の 検証と支援制度導入 ③コロナ禍における学生指導 の変化の検証	①退学率の前年度比減少・ 退学要因の検証 ②学業継続不適合者支援の 検証と支援制度導入 ③コロナ禍における学生指導 の変化の検証	①退学率減少度合中間評価 ・退学要因の検証	①中間評価を受けた新たな 対応策の策定	①新たな施策の運用
	KPI	①収容定員充足率 ②学生支援度 ③DP達成度 ④退学率	120.8% 65.0 2017年度比 文:150.5% 政:131.8% 文2.25% 政2.33%			①119.0% ②51.5 ③2017年度比 文:110.5% 政:108.8% ④文:3.05% 政:2.39%	①119.0% ②53.0 ③2017年度比 文:114.5% 政:111.1% ④文:2.97% 政:2.38%	①119.0% ②54.5 ③2017年度比 文:118.5% 政:113.4% ④文:2.89% 政:2.38%	①119.0% ②56.0 ③2017年度比 文:122.5% 政:115.7% ④文:2.81% 政:2.37%	①119.0% ②57.5 ③2017年度比 文:126.5% 政:118.0% ④文:2.73% 政:2.37%

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画						
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度		
II. 二松学舎大学・大学院の教育改革	8. キャンパス整備	・九段キャンパスの整備・拡充 ・柏キャンパスの整備・維持	五十嵐常任理事 ◎西畑常任理事 江藤学長	総務・人事課 柏事務課 ◎企画・財務課	・理事会 ・常任理事会 ・政策会議 ・キャンパス整備委員会	④キャンパス外教育施設の整備 ⑤九段5号館の段階的整備の実施 ⑥近隣不動産物件情報収集 ⑦柏グラウンド整備の検討	④キャンパス外教育施設の整備 ⑤九段5号館の段階的整備の実施 ⑥近隣不動産物件情報収集	⑥近隣不動産物件情報収集	⑥近隣不動産物件情報収集	⑥近隣不動産物件情報収集		
	KPI	①学生支援度	65.0			①51.5	①53.0	①54.5	①56.0	①57.5		
	9. 図書館機能の整備	・附属図書館(九段・柏)の蔵書精査	◎福島副学長 押野図書館長	◎図書課	・図書委員会	①蔵書資料の重複調査及び除籍 ②本学契約のオンラインデータベース・電子ジャーナル・電子書籍の学外利用開始	①蔵書資料の重複調査及び除籍 ②データベース、電子ジャーナルの見直し、電子書籍の充実	①蔵書資料の重複調査及び除籍 ②データベース、電子ジャーナルの見直し、電子書籍の充実	①蔵書資料の重複調査及び除籍 ②データベース、電子ジャーナルの見直し、電子書籍の充実	①蔵書資料の重複調査及び除籍 ②データベース、電子ジャーナルの見直し、電子書籍の充実		
	KPI											
III. 附属高校の教育改革	1. 教育改革	・自校教育の推進	五十嵐常任理事 ◎本城校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・学力向上委員会 ・生徒育成会議 ・国語科 ・総務部 ・生徒指導部 ・企画運営会議 ・校内松友会	①選集『私の論語』作成の継続実施、検証 ②『論語』教育の継続実施 ③地域行事やボランティア活動の参加定着 ④新学習指導要領に基づく教育課程の編成完了	①選集『私の論語』作成の継続実施、検証 ②『論語』教育の継続実施 ③地域行事やボランティア活動の参加定着 ④学則改正、新教育課程の届出	①選集『私の論語』作成の継続実施、検証 ②『論語』教育の継続実施 ③地域行事やボランティア活動の参加定着 ④新教育課程に基づく自校教育の開始	①選集『私の論語』作成の継続実施、検証 ②『論語』教育の継続実施 ③地域行事やボランティア活動の参加定着 ④新教育課程に基づく自校教育の実施	①選集『私の論語』作成の継続実施、検証 ②『論語』教育の継続実施 ③地域行事やボランティア活動の参加定着 ④新教育課程に基づく自校教育の実施		
		KPI	①生徒満足度 ②保護者満足度	92.0% 95.0%			①88.0% ②92.0%	①89.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%	
		・新大学入試制度への対応 ・難関大学への進学実績向上 ・生徒平均学力の向上 ・二松学舎大学への安定的進学者数の維持	◎本城校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・学力向上委員会 ・生徒育成会議 ・英語科 ・教務部 ・企画運営会議 ・進路指導部 ・教科主任会議	①新学習指導要領に基づく教育課程の具体案策定 ②外部英語試験のスコア向上対策実施と検証 ③英検2級・準2級合格者の前年度比上昇 ④フィールドワークプログラムの検証と見直し ⑤指導体制の検証・見直し、特進クラスの強化 ⑥タブレットPCの活用方法検証・見直し ⑦大学と連携し、二松学舎大学への進学率の安定化 ⑧難関大学合格率の上昇	①新学習指導要領に基づく教育課程の体系化、各種手続き実施 ②外部英語試験のスコア向上対策実施と検証 ③英検2級・準2級合格者の前年度比上昇 ④フィールドワークプログラムの検証と見直し ⑤指導体制の検証・見直し、特進クラスの強化 ⑥タブレットPCの活用方法検証・見直し ⑦二松学舎大学進学率の中間評価 ⑧難関大学合格率の上昇	①新教育課程に基づく教育開始 ②外部英語試験のスコア向上対策実施と検証 ③英検2級・準2級合格者の前年度比上昇 ④フィールドワークプログラムの検証と見直し ⑤指導体制の検証・見直し、特進クラスの強化 ⑥タブレットPCの活用方法検証・見直し ⑦二松学舎大学進学率の中間評価 ⑧難関大学合格率の上昇	①新教育課程に基づく教育継続実施 ②外部英語試験のスコア向上対策実施と検証 ③英検2級・準2級合格者の前年度比上昇 ④フィールドワークプログラムの検証と見直し ⑤指導体制の検証・見直し、特進クラスの強化 ⑥タブレットPCの活用方法検証・見直し ⑦二松学舎大学進学率の中間評価 ⑧難関大学合格率の上昇	①新教育課程に基づく教育継続実施 ②外部英語試験のスコア向上対策実施と検証 ③英検2級・準2級合格者の前年度比上昇 ④フィールドワークプログラムの検証と見直し ⑤指導体制の検証・見直し、特進クラスの強化 ⑥タブレットPCの活用方法検証・見直し ⑦二松学舎大学進学率の中間評価 ⑧難関大学合格率の上昇		
			KPI	①進学実績 ②親大学進学者割合	国立5.5% 早慶上理6.8% GMARCH22.8% 20.0%			①早慶上理6%、GMARCH22% ②10.0%	①早慶上理7%、GMARCH24% ②20.0%	①早慶上理8%、GMARCH26% ②20.0%	①早慶上理9%、GMARCH28% ②20.0%	①早慶上理9%、GMARCH28% ②20.0%
			・生徒募集力の強化	◎本城校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・入試広報部 ・生徒募集戦略会議	①説明会・相談会の質・量強化 ②保護者・生徒への満足度調査実施、満足度の向上 ③定員管理と偏差値向上の両立策の継続実施 ④コロナ禍における「新しい広報」の実施・検証 ⑤高校入試指定校制度の導入 ⑥内申特待生制度の導入	①説明会・相談会の質・量強化 ②保護者・生徒への満足度調査実施と満足度の向上 ③定員管理と偏差値向上の両立策の継続実施 ④コロナ禍における「新しい広報」の実施・検証 ⑤高校入試指定校制度の継続実施 ⑥内申特待生制度の活用	①説明会・相談会の質・量強化 ②保護者・生徒への満足度調査の結果検証と募集戦略の見直し ③定員管理と偏差値向上の両立策の中間評価 ④「新しい広報」の中間評価 ⑤高校入試指定校制度の継続実施 ⑥内申特待生制度の活用・検証	①説明会・相談会の質・量強化 ②保護者・生徒への満足度調査実施と満足度向上 ③調査結果を踏まえた定員管理と偏差値向上の両立策の実施 ④中間評価を経て「新しい広報」の改善・実施 ⑤中間評価を経て高校入試指定校制度の改善・実施 ⑥内申特待生制度の活用・検証	①説明会・相談会の質・量強化 ②保護者・生徒への満足度調査実施と満足度向上 ③定員管理と偏差値向上の両立策の実施 ④オンライン広報活動の実施 ⑤高校入試指定校制度の実施 ⑥内申特待生制度の活用・検証	
			KPI	①志願者倍率 ②偏差値 ③生徒満足度 ④保護者満足度 ⑤学校興味度 ⑥リピーター率	4.12倍 進学54.5 特進61.0 92.0% 95.0% 5000名 5.0%			①2.0倍 ②進学51.0、特進56.0 ③88.0% ④92.0% ⑤4000名 ⑥5.0%	①2.0倍 ②進学51.0、特進57.0 ③89.0% ④92.0% ⑤4000名 ⑥5.0%	①2.0倍 ②進学52.0、特進57.0 ③90.0% ④92.0% ⑤4000名 ⑥5.0%	①2.0倍 ②進学52.0、特進58.0 ③90.0% ④92.0% ⑤4000名 ⑥5.0%	①2.0倍 ②進学52.0、特進58.0 ③90.0% ④92.0% ⑤4000名 ⑥5.0%
2. 生徒支援	・生徒、保護者満足度の向上	◎本城校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・企画運営会議	①コロナ禍における「新しい学校生活」の創造 ②クラブ活動の活性化の継続 ③遠隔授業の実施 ④在校生への新特待生制度の趣旨の適用 ⑤教育相談の充実	①コロナ禍における「新しい学校生活」の継続実施 ②クラブ活動の活性化の継続 ③遠隔授業の実施・検証 ④在校生への新特待生制度の適用 ⑤教育相談の充実	①「新しい学校生活」の中間評価 ②クラブ活動の活性化の中間評価 ③遠隔授業の中間評価 ④在校生への新特待生制度の検証 ⑤教育相談の検証	①検証後の「新しい学校生活」の実施 ②クラブ活動の活性化の継続 ③検証後の遠隔授業の実施 ④検証後の在校生への新特待生制度の実施 ⑤教育相談の検証	①「新しい学校生活」の実施・検証 ②クラブ活動の活性化の継続 ③遠隔授業の実施・検証 ④在校生への新特待生制度の実施・検証 ⑤教育相談の検証			
	KPI	①生徒満足度 ②保護者満足度	92.0% 95.0%			①88.0% ②92.0%	①89.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%		
3. キャンパス整備	・教育環境の整備・拡充	五十嵐常任理事 ◎西畑常任理事 本城校長	企画・財務課 ◎高校事務室	・キャンパス整備委員会 ・企画運営会議 ・体育科 ・生徒指導部	①九段校舎の建て替え計画の検討(千代田区との情報交換) ②柏グラウンドの設備充実策実施 ③柏活用体制の検証・見直し ④ICT活用に係る環境整備の検討	①九段校舎の施設拡充策の検討(計画の具体化、暫定校舎移転先の確保) ②柏グラウンドの設備充実策実施 ③柏活用体制の検証・見直し ④ICT活用に係る環境整備の検討	①九段校舎の施設拡充策の検討(建て替え計画作成) ②柏活用体制の検証・見直し ③ICT活用に係る環境整備の実施	①九段校舎の施設拡充策の実施(建て替え計画開始) ②柏グラウンドの設備拡充策検討	①九段校舎の施設拡充策の実施(建て替え計画実施) ②柏グラウンドの設備拡充策検討			
	KPI	①生徒満足度 ②保護者満足度	92.0% 95.0%			①88.0% ②92.0%	①89.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%	①90.0% ②92.0%		

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画					
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
IV. 附属柏中学校・高校の教育改革	・自校教育の推進		五十嵐常任理事 ◎芝田校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・校長室会議 ・執行会議 ・教員会議 ・広報部会 ・教務部会 ・中学校会議	②「論語」による人間形成の実践	②「論語」による人間形成の実践	②「論語」による人間形成の実践	②「論語」による人間形成の実践	②「論語」による人間形成の実践	
	KPI										
	・新大学入試制度への対応 ・難関大学への進学実績向上 ・生徒平均学力の向上 ・二松学舎大学への安定的進学者数の維持			◎芝田校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・校長室会議 ・執行会議 ・教員会議 ・進路部会 ・教務部会 ・中学校会議 ・高等学校会議 ・学年会議 ・各教科会議	②高校グローバルコース生語学研修(イギリス短期留学含む)継続実施、検証 ③高校卒業までに英検2級全員合格を目標とした学習指導の実施 ④アクティブラーニング授業の効果検証・見直し、担当教員の定期研修実施 ⑤生徒の学力平均向上策の効果検証・見直し ⑥教員の指導力(ICT含む)向上策の検討・実施効果検証・見直し ⑦大学と連携し、二松学舎大学への進学率の安定化 ⑧ポートフォリオの継続実施 ⑨放課後学習センター設置	②継続実施、検証、オーストラリア長期留学検討 ③高校卒業までに英検2級全員合格を目標とした学習指導の実施 ④アクティブラーニング授業の効果検証・見直し、担当教員の定期研修実施 ⑤生徒の学力平均向上策の効果検証・見直し ⑥教員の指導力(ICT含む)向上策の検討・実施効果検証・見直し ⑦大学と連携し、二松学舎大学への進学率の安定化 ⑧ポートフォリオの継続実施 ⑨放課後学習センター検証・実施	②継続実施、検証、オーストラリア長期留学検討 ③高校卒業までに英検2級全員合格を目標とした学習指導の実施 ④アクティブラーニング授業の効果検証・見直し、担当教員の定期研修実施 ⑤生徒の学力平均向上策の改善、継続実施 ⑥教員の指導力(ICT含む)向上策の改善、継続実施 ⑦二松学舎への進学率安定化対策継続実施 ⑧ポートフォリオの継続実施 ⑨放課後学習センター検証・実施	②継続実施、検証、オーストラリア長期留学実施・検証 ③高校卒業までに英検2級全員合格を目標とした学習指導の実施 ④アクティブラーニング授業の改善、継続実施、担当教員の定期研修実施 ⑤生徒の学力平均向上策の改善、継続実施 ⑥教員の指導力(ICT含む)向上策の改善、継続実施 ⑦二松学舎への進学率安定化対策継続実施 ⑧ポートフォリオの継続実施 ⑨放課後学習センター検証・実施	
	KPI	①進学実績 ②親大学進学者割合 ③学力伸長度合(中学)	国立8.1% 早慶上理25.7% GMARCH50.1% 15.0% 入学時偏差値から+4.5				①国立3.0%、早慶上理3.0%、GMARCH20.0% ②15.0% ③入学時偏差値から+3.0	①国立3.0%、早慶上理3.0%、GMARCH20.0% ②15.0% ③入学時偏差値から+3.0	①国立3.0%、早慶上理3.0%、GMARCH20.0% ②15.0% ③入学時偏差値から+3.5	①国立3.0%、早慶上理3.0%、GMARCH20.0% ②15.0% ③入学時偏差値から+3.5	①国立3.0%、早慶上理3.0%、GMARCH20.0% ②15.0% ③入学時偏差値から+3.5
	・生徒募集力の強化			◎芝田校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・校長室会議 ・執行会議等	①高校に臨時定員増の要請があれば31名増に応じる ④中高広報活動の強化(コロナ影響による広報活動の変更) ⑥特待制度(新入生)検討・実施 ⑦中学募集対策実施 ⑧戦略的スクールバス運行計画の実施・検証	①高校に臨時定員増の要請があれば31名増に応じる ④中高広報活動の見直し ⑥特待制度(新入生)見直し ⑦中学募集対策の見直し ⑧戦略的スクールバス運行計画の実施・見直し	①高校に臨時定員増の要請があれば31名増に応じる ④中高広報活動の見直し・実施 ⑦中学募集対策の見直し・実施 ⑧戦略的スクールバス運行計画の実施・見直し ⑨入試制度見直し	①高校に臨時定員増の要請があれば31名増に応じる ④中高広報活動の強化 ⑦中学募集対策継続実施 ⑧志願者倍率向上策の改善、継続実施 ⑨入試制度見直し・実施	①高校に臨時定員増の要請があれば31名増に応じる ④中高広報活動の強化 ⑦中学募集対策継続実施 ⑧入試制度見直し・実施
	KPI	①志願者倍率 ②偏差値 ③生徒満足度 ④保護者満足度 ⑤学校興味度 ⑥リピーター率	高校:9.97倍 中学:16.18倍 高校S特:61.9 中学59.6 高校・中学95.0% 高校・中学95.0% 高校5000名 中学1500名 7.5%				①高校4.50倍、中学5.30倍 ②高校S特60.0、中学45.0 ③高校88%、中学85% ④高校85%、中学85% ⑤高校3900名、中学900名 ⑥5.0%	①高校4.50倍、中学5.50倍 ②高校S特61.0、中学46.0 ③高校93%、中学90% ④高校90%、中学90% ⑤高校3900名、中学950名 ⑥6.0%	①高校4.50倍、中学5.70倍 ②高校S特61.0、中学48.0 ③高校95%、中学95% ④高校95%、中学95% ⑤高校4000名、中学1000名 ⑥7.0%	①高校4.50倍、中学5.90倍 ②高校S特62.0、中学48.0 ③高校95%、中学95% ④高校95%、中学95% ⑤高校4000名、中学1000名 ⑥7.0%	①高校4.50倍、中学6.00倍 ②高校S特62.0、中学50.0 ③高校95%、中学95% ④高校95%、中学95% ⑤高校4000名、中学1000名 ⑥7.0%
	・生徒、保護者満足度の向上			◎芝田校長	◎高校事務室	・附属高校改革検討会議 ・校長室会議 ・執行会議 ・教員会議 ・教務部会 ・総務部会	①特待生制度改善検討 ②二松キャリアデザインプログラムの継続実施 ③卒業生チューター、放課後講習の継続実施、評価・充実 ④生徒・保護者満足度の上昇 ⑤フィードバックを活用した生徒指導の継続と検証 ⑥生徒面談の充実とカウンセラーの活用	①特待生制度改善 ②二松キャリアデザインプログラムの継続実施 ③卒業生チューター、放課後講習の継続実施、評価・充実 ④生徒・保護者満足度の上昇 ⑤フィードバックを活用した生徒指導の継続と検証 ⑥生徒面談の充実とカウンセラーの活用	①特待生制度改善実施の継続 ②二松キャリアデザインプログラムの継続実施 ④生徒・保護者満足度の上昇 ⑤フィードバックを活用した生徒指導の継続と検証 ⑥生徒面談の充実とカウンセラーの活用	①特待生制度改善実施の継続 ②二松キャリアデザインプログラムの継続実施 ④生徒・保護者満足度上昇策の改善、継続実施 ⑤フィードバックを活用した生徒指導の継続と検証 ⑥生徒面談の充実とカウンセラーの活用	①特待生制度改善実施の継続 ②二松キャリアデザインプログラムの継続実施 ④生徒・保護者満足度上昇策の改善、継続実施 ⑤フィードバックを活用した生徒指導の継続と検証 ⑥生徒面談の充実とカウンセラーの活用
	KPI	①生徒満足度 ②保護者満足度	高校・中学95.0% 高校・中学95.0%				①高校89%、中学85% ②高校85%、中学80%	①高校94%、中学90% ②高校90%、中学85%	①高校96%、中学95% ②高校95%、中学90%	①高校96%、中学95% ②高校95%、中学90%	①高校96%、中学95% ②高校95%、中学90%
	・教育環境の整備、充実			五十嵐常任理事 ◎西畑常任理事 ◎芝田校長	柏事務課 企画・財務課 ◎高校事務室	・キャンパス整備委員会 ・校長室会議 ・執行会議 ・教員会議等	②東校舎修繕工事の実施、西校舎屋上防水工事の実施 ③柏中高部活動施設の維持・改善 ⑤照明器具LED化の検討 ⑥柏大学グラウンド整備(走路等ゴムチップ)の検討	②北校舎修繕工事の実施 ③柏中高部活動施設の維持・改善 ⑤照明器具LED化の実施	②長期修繕計画の進捗度合中間評価 ③柏中高部活動施設の維持・改善	②東校舎屋上防水工事の実施 ③柏中高部活動施設の維持・改善 ⑥南校舎建て替え検討	②東校舎屋上防水工事の実施 ③柏中高部活動施設の維持・改善 ⑥南校舎建て替え計画作成
	KPI	①生徒満足度 ②保護者満足度	高校・中学95.0% 高校・中学95.0%				①高校89%、中学85% ②高校85%、中学80%	①高校94%、中学90% ②高校90%、中学85%	①高校96%、中学95% ②高校95%、中学90%	①高校96%、中学95% ②高校95%、中学90%	①高校96%、中学95% ②高校95%、中学90%

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画					
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
1. 長期ビジョンの推進	・KPI目標数値の達成		五十嵐常任理事 ◎西畑常任理事	◎企画・財務課		①KPIダッシュボード管理システムの検証・見直し ②ベンチマーク校とのKPI差異の要因分析実施 ③採用KPIの見直し	①KPIダッシュボード管理システムの検証・見直し ②ベンチマーク校とのKPI差異の要因分析実施 ③採用KPIの見直し	①KPIダッシュボード管理システムの検証・見直し ②ベンチマーク校とのKPI差異の要因分析実施 ③採用KPIの見直し	①KPIダッシュボード管理システムの検証・見直し ②ベンチマーク校とのKPI差異の要因分析実施 ③採用KPIの見直し	①KPIダッシュボード管理システムの検証・見直し ②ベンチマーク校とのKPI差異の要因分析実施 ③採用KPIの見直し	
	KPI					①	①	①	①	①	
2. 財務	・強固な財務基盤の維持、向上		◎西畑常任理事 大槻理事	◎企画・財務課 ◎経理課	・理事会 ・常任理事会 ・予算編成会議 ・資金会議	①新大学学納金体系の導入 ②収入増&支出減対策の実施	①新大学学納金体系の効果検証 ②収入増&支出減対策の実施	①新大学学納金体系の効果検証 ②収入増&支出減対策の実施	①新大学学納金体系の効果検証 ②収入増&支出減対策の実施	②新組入計画の実行 ③新奨学金制度の効果検証	
	KPI					①90.0% ②6.0% ③6.0% ④5.0% ⑤2.0年	①91.0% ②6.5% ③7.0% ④5.5% ⑤2.1年	①92.0% ②7.0% ③8.0% ④6.0% ⑤2.2年	①93.0% ②7.5% ③9.0% ④6.5% ⑤2.3年	①94.0% ②8.0% ③10.0% ④7.0% ⑤2.4年	
	①積立率 ②事業活動収支差額比率 ③経常収支差額比率 ④教育活動収支差額比率 ⑤運用資産余裕比率	103.5% 10.5% 8.5% 6.7% 2.3年									
	・奨学金制度の整理・体系化		◎西畑常任理事 江藤学長 本城校長 芝田校長 中山理事(副学長) 福島副学長 大槻理事	◎企画・財務課 経理課 大学改革推進課 入試課 教務課	・理事会 ・常任理事会 ・予算編成会議 ・政策会議 ・教授会等	①第3号基本金への計画的な組入計画の継続実施 ④新型コロナウイルス対策・二松学舎大学特別支援金制度の実施	①第3号基本金への計画的な組入計画の継続実施 ③本学奨学金制度の全体像把握、調査 ④奨学金制度のリフォーム案の提案	①第3号基本金への計画的な組入計画の継続実施 ②新奨学金制度の導入	①第3号基本金への計画的な組入計画の継続実施 ②新奨学金制度の効果検証	①第3号基本金への計画的な組入計画の継続実施 ②新奨学金制度の効果検証	
	KPI										
	・収入源の多様化と安定的収入の確保		◎西畑常任理事 江藤学長 本城校長 芝田校長 中山理事(副学長) 福島副学長 大槻理事	総務・人事課 ◎企画・財務課 ◎大学改革推進課	・政策会議 ・大学運営会議	①私立大学等改革総合支援事業への複数タイプ採択に向けた課題抽出 ②科研費、採択事業を含む補助金の獲得 ③新・大学学納金体系の導入 ④各設置校の学納金体系見直し	①私立大学等改革総合支援事業への複数タイプ採択に向けた課題抽出 ②科研費、採択事業を含む補助金の獲得	①私立大学等改革総合支援事業への複数タイプ採択に向けた課題抽出 ②科研費、採択事業を含む補助金の獲得	①私立大学等改革総合支援事業への複数タイプ採択に向けた課題抽出 ②科研費、採択事業を含む補助金の獲得	①私立大学等改革総合支援事業への複数タイプ採択に向けた課題抽出 ②科研費、採択事業を含む補助金の獲得	
	KPI	①学術成果	2017年度比 文138.6% 政199.6%				①2017年度比 文116.6% 政125.6%	①2017年度比 文118.8% 政133.0%	①2017年度比 文121.0% 政140.4%	①2017年度比 文123.2% 政147.8%	①2017年度比 文125.4% 政155.2%
	・寄付金収入の安定的確保		◎西畑常任理事 江藤学長 本城校長 芝田校長 武山理事 大槻理事	総務・人事課 ◎企画・財務課 附属高校事務室 附属柏中事務室	・教育研究振興資金 管理運営委員会	①寄付金募集改善策の実施 ②設置校別寄付金獲得目標の継続実施 ③創立145周年記念募金募集検討	①寄付金募集改善策の実施 ②設置校別寄付金獲得目標の継続実施 ③創立145周年記念募金実施	①寄付金募集改善策の実施 ②設置校別寄付金獲得目標の継続実施 ③創立145周年記念募金実施	①寄付金募集改善策の実施 ②設置校別寄付金獲得目標の継続実施 ③創立145周年記念募金実施	①寄付金募集改善策の実施 ②設置校別寄付金獲得目標の継続実施 ③創立145周年記念募金実施	
KPI	①在籍者1名あたり寄付金	35907.2円									
・財政基盤の維持		◎西畑常任理事 大槻理事	◎企画・財務課	・政策会議	①効果測定、格付け見直し実施 ②効率的資金運用計画の検討	①効果測定、格付け見直し実施 ②効率的資金運用計画の検討	①効果測定、格付け見直し実施 ②効率的資金運用計画の検討	①効果測定、格付け見直し実施 ②効率的資金運用計画の検討	①効果測定、格付け見直し実施 ②効率的資金運用計画の検討		
KPI											
3. 教職員の育成 (人事・評価制度、 能力開発・研修制度)	・二松学舎SD計画の推進		◎五十嵐常任理事 小町理事	◎総務・人事課 大学改革推進課	・SD委員会	①SD活動の検証・見直し・改善 ③2021年度研修計画の策定	①SD活動の検証・見直し・改善 ③2022年度研修計画の策定	①SD活動中間評価 ③2023年度研修計画の策定	①SD活動の検証・見直し・改善 ③2024年度研修計画の策定	①SD活動の検証・見直し・改善 ③2025年度研修計画の策定	
	KPI										
	・人事計画の見直し		◎五十嵐常任理事 江藤学長 小町理事	◎総務・人事課 ◎大学改革推進課	・人事計画検討会議	①定年退職予定者と年齢構成を意識した人事計画の策定と実施 ②各部署における配置人数の検討	①定年退職予定者と年齢構成を意識した人事計画の策定と実施	①人事計画中間評価	①定年退職予定者と年齢構成を意識した人事計画の策定と実施	①定年退職予定者と年齢構成を意識した人事計画の策定と実施	
	KPI										
・人事評価制度の改善		五十嵐常任理事 西畑常任理事 江藤学長 ◎小町理事	◎総務・人事課	・人事制度検討委員会	①報奨制度の検証・見直し ②新たな教員評価制度の制定 ③大学教員評価の問題点を検討 ④中学高校教員の第一次評価者に対する評価の研修	①報奨制度の検証・見直し ②新教員評価制度の運用開始 ⑤附属校教員評価の検証・見直し	①報奨制度中間評価 ②教員評価制度中間評価	①報奨制度の検証・見直し ②新教員評価制度の運用継続	①報奨制度の検証・見直し ②新教員評価制度の運用継続		
KPI											
4. 教職員の勤務形態	・働き方改革		五十嵐常任理事 江藤学長 ◎小町理事	◎総務・人事課	・人事制度検討委員会	①時間外勤務の抑制に関する検討 ②年休取得対策実施・検証 ③同一労働同一賃金に関する検討 ④週休2日制の検討	①時間外勤務の抑制に関する対策の実施・検証 ②年休取得対策実施・検証 ③同一労働同一賃金に関する対策の実施・検証 ④週休2日制の導入	①時間外勤務の抑制に関する対策の実施・検証 ②年休取得対策実施・検証 ③同一労働同一賃金に関する対策の実施・検証	①時間外勤務の抑制に関する対策の実施・検証 ②年休取得対策実施・検証 ③同一労働同一賃金に関する対策の実施・検証	①時間外勤務の抑制に関する対策の実施・検証 ②年休取得対策実施・検証 ③同一労働同一賃金に関する対策の実施・検証	
	KPI										
5. 組織・権限	・法人ガバナンスの検証、改善		◎五十嵐常任理事 西畑常任理事 江藤学長 中山理事(副学長) 小町理事 牧角理事(学部長)	◎総務・人事課	・理事会 ・常任理事会 ・政策会議	①ガバナンス・コードに基づく運営開始 ③第3回認証評価における検証	①ガバナンス・コードに基づく運営継続実施	①ガバナンス・コードの再検証	①ガバナンス・コードの再検証	①ガバナンス・コードの再検証	
	KPI										

分類	主要課題	最終目標値	担当理事	推進部課	関係会議等	5カ年の年次推進計画					
						2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
V. 財務、人材育成、評価、組織、広報、その他	6. 広報	・知名度の向上	西畑常任理事 ◎小町理事 大槻理事	◎広報課 ◎入試課	・学生募集広報戦略検討会議 ・広報運営委員会	①戦略的広報活動の効果検証・見直し・改善 ②知名度アップのための広報活動の検証・見直し ③創立145周年に向けた広報施策の立案	①戦略的広報活動の効果検証・見直し・改善 ②知名度アップのための広報活動の検証・見直し ③創立145周年に向けた広報施策の実施	①戦略的広報活動の効果検証・見直し・改善 ②知名度アップのための広報活動の中間評価 ③創立145周年を周知する広報施策の実施	①戦略的広報活動の効果検証・見直し・改善 ②知名度アップのための広報活動の中間評価	②新たな広報活動計画の実施効果を把握するための調査実施 ③創立150周年に向けた広報施策の立案	
		KPI	①大学ブランドイメージ調査 ②HPアクセス数	49.3 200,000件			①47.0 ②95,000件	①48.0 ②100,000件	①49.0 ②150,000件	①50.0 ②200,000件	①51.0 ②250,000件
	7. その他	・業務の効率化		◎小町理事	◎総務・人事課	・部課長会議	①各部署の業務マニュアル全部署分完成	①マニュアルの運用開始	①マニュアルの検証・見直し	①マニュアルの検証・見直し	①マニュアルの検証・見直し
		KPI									
		・既存施設の維持、改善		五十嵐常任理事 ◎西畑常任理事 小町理事	◎総務・人事課 柏事務課 企画・財務課	・キャンパス整備委員会	①長期修繕計画に伴う修繕工事の段階的な実施	①長期修繕計画に伴う修繕工事の段階的な実施	①長期修繕計画の進捗度合中間評価	①長期修繕計画に伴う修繕工事の段階的な実施	①長期修繕計画に伴う修繕工事の段階的な実施
		KPI									
		・BCP(事業継続計画)プランの策定		五十嵐常任理事 ◎小町理事 武山理事	◎総務・人事課 ◎柏事務課	・防災対策会議	①運用体制の検証・見直し ②柏校舎への自家発電装置設置計画策定	①運用体制の検証・見直し ②柏校舎への自家発電装置設置	①運用体制の中間評価	①運用体制の検証・見直し	①運用体制の検証・見直し
		KPI									
	・卒業生ネットワークの強化		◎江藤学長 本城校長 芝田校長	総務・人事課 ◎大学改革推進課 就職課程センター 就職支援課 ◎附属高校事務室 ◎附属柏中高事務室		①実業界ネットワークの検証と見直し ②業種別ネットワーク構築の試み ③全国私立学校の卒業生教員ネットワーク構築の試み	①実業界ネットワークの検証と見直し ②業種別ネットワーク会合の設定(金融部会) ③全国私立学校の卒業生教員ネットワーク東京地区の会合設定	①実業界ネットワークの検証と見直し ②業種別ネットワーク会合の設定(サービス部会) ③全国私立学校の卒業生教員ネットワーク関東地区の会合設定	①実業界ネットワークの検証と見直し ②業種別ネットワーク会合の設定(食品部会) ③全国私立学校の卒業生教員ネットワーク全国の会合設定	①実業界ネットワークの検証と見直し	
	KPI										